※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１３

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	学教養数学	単位数	１単位	年次	３年後期
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・授業に積極的に取り組むことを求めます。

2　学習の到達目標

・物事を論理的に説明する能力を培う。
・事象を数学的に考察する能力を培う。
・数学のよさを認識し、数学を活用する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・四則演算の基本計算の力を身に付けようと取り組む。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けようと取り組んでいる。	色々な情報に着目し，数や式を多面的にみることや、目的に応じて適切に変形する力，論理的に考察し表現する力，事象を的確に表現してその特徴を表や式に関連付けて考察する力，適切な手法を選択して分析を行うことで問題を解決し，また解決の過程や結果を批判的に考察し判断する力を身に付けようと取り組んでいる。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。 ・粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深め，評価・改善しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	数的処理	図形と計量 論理パズル 論理的説明	a:いろいろな図形や物事の計量を適切に効率よく計算することができる。 b:与えられた情報を元に、法則性や問題解決の糸口をみつけ、実際に正解に結び付けることができる。 c:事象を数学的に考察するよさを認識し，問題解決に数学的な思考を活用し，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。また，問題解決の過程を振り返って考察を深め，評価・改善しようとしている。	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度